

地域の皆さま・保護者の皆さま

「俵口幼稚園再編に係る地域協議会」（以下、「地域協議会」という。）では、今般、生駒市教育委員会（以下、「教育委員会」という。）が示した「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」※1の中で、俵口幼稚園と生駒台幼稚園を統合し、こども園化するという幼稚園の再編について、皆さまのご意見をお伺いし、地域協議会で共有したいと考えております。

また、いただいたご意見は、今後の協議を通して整理した上で、「幼稚園再編・こども園化等についての意見書」という形で教育委員会へ提出いたします。

つきましては、下記のとおり、再編の際に留意すべき事項として教育委員会が整理しました5項目について、ご意見をお伺いいたします。その他のご意見もありましたら、最終欄にご記入ください。

なお、いただいたご意見は公開の場である地域協議会でご紹介するとともに、本書を複製し地域協議会内で共有することもありますのでご了承ください。

子どもたちにとって、より良い教育・保育環境を築くため、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

※1 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」は、裏面概要版及び市ホームページ (<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000023700.html>) をご覧ください。

令和3年2月

俵口幼稚園再編に係る地域協議会

※再編に対する問題点をご意見としていただける場合は、その対応策(解決策)もご記入いただけるとありがたいです。

再編の際に留意すべき事項

①通園の負担		
市教育委員会の考え方	市民説明会・意見交換会 でのご意見	あなたのご意見
通園範囲が広がることから、通園バスの運行拡大や送迎のための駐車スペースの確保など園児にとって過剰な負担とならないよう、また安全に通園できるよう配慮します。	俵口幼稚園の園児が生駒台幼稚園に通うと、その距離的な負担が大きい。	
②生活環境の変化		
市教育委員会の考え方	市民説明会・意見交換会 でのご意見	あなたのご意見
再編の対象となる幼稚園に在籍している園児は、在籍する園で卒園できるような形を行う等、柔軟に対応します。また、保護者に対しては、日々の園生活に関する積極的な情報発信や丁寧な相談対応等、必要な心理的支援を行います。	・幼稚園の手伝いなど保護者が園に行くことがあり、親の負担が増えることになる。 ・兄弟で幼稚園が分かるとなると保護者も大変である。俵口幼、俵口小であれば、近くのため便利であるが、下の子が生駒台幼となると大変である。	

③地域との関係		
市教育委員会の考え方	市民説明会・意見交換会 でのご意見	あなたのご意見
再編の際には、園が地域とともに子育てをする場であることに配慮しつつ、そのつながりが継続されるよう努めます。	これまで、公立幼稚園では、地域の方と交流して関わりを持ち、また幼児教育の発信という点など多くの役割を果たしてきた経緯がある。 生駒台幼稚園をこども園化する場合でも、このことは丁寧に慎重に検討してほしい。	
④跡地の利用		
市教育委員会の考え方	市民説明会・意見交換会 でのご意見	あなたのご意見
再編による幼稚園跡地及び施設の利活用については、市長部局との連携のもと、地域と十分協議した上で、市として総合的に検討していくこととします。		
⑤特別な配慮を要する園児への対応		
市教育委員会の考え方	市民説明会・意見交換会 でのご意見	あなたのご意見
特別な配慮を要する園児については、再編により移動面や教育・保育面において、不利益が生じないように必要な対応策を講じていくこととします。		
その他ご自由にご意見をご記入ください。		